

キャリアアップに資する教育訓練（説明用シート）

派遣業務内容	製造業務
派遣業務の具体的な内容	製品を加工する業務(食品・樹脂・木材等)

	入職時～1年目	2年目	3年目	4年目以降
(1)必要とされる共通のキャリアパス（求める人材要件）	新入社員として基礎的な考えを学び、工場ルールに従って、正確に作業ができる	作業の基本を理解し自力で実践することができる 機械のトラブルに対応ができる	作業の流れを想定し、良い製品づくりのための問題解決ができる、	職場のリーダーとして部下をマネジメントし、業務を円滑に進めることができる
(2)(1)に必要なスキル、資質等	仕事の基本 製品・品質の知識習得	自分で考えて行動・実践	業務管理能力・修繕技術の取得	マネジメント能力
(3)教育訓練内容 （上段：様式3号-2具体的な教育訓練、中段：上段の内容のわかる事項、下段：訓練計画時間）	① 新入社員教育訓練 社会人マナー 派遣就業に関わる基本的ルール 4時間	③ 製品・品質・機械・工具取扱 工程表・図面・取扱説明書の見方 品質基準について 機械・専門工具の使用法 4時間	⑤ 技術的能力の向上 品質管理について学ぶ 生産管理について学ぶ 4時間	⑧ 技術的能力の向上 作業手順書、検査基準書作成について 4時間
	② 製品・品質・機械・工具取扱 製品ができるまでの工程の理解 製品の品質基準 工作機械の種類と特性 工具の使用法 4時間	④ 技術的能力の向上 機械の構造・機械部品の種類について 機械の異常の見分け方 4時間	⑥ 職種に応じた支援 他の現場に対応するための教育 4時間	⑨ 職種に応じた支援 製造現場の改善・創造の基本教育 4時間
			⑦ マネジメント研修 相手にわかりやすく教える技術 工場内での問題解決ができる教育 コミュニケーション能力 4時間	⑩ マネジメント研修 コーチング教育 問題解決教育 4時間
(4)期待される教育訓練の効果／到達すべき知識／技量レベル／キャリアアップにつながる理由	社会人としての心構えを身につけることができる 製品の特性と機械について理解することができる	図面・取扱説明書等を理解し、自力で作業ができるようになる 機械の異常を報告しトラブルに対応できる	担当する業務、計画・確認・処理の一連の業務管理ができるようになる 担当する業務の品質・コスト・納期の問題を分析して改善案を提案することができる	専門的知識と経験を活かし指導的立場になることができる 工場全体を把握し、後輩の手本となり指導ができるようになる